令和7年度ステップアップ研修(5年経験者研修) 事前自己評価票

(小・中・義務教育学校教諭用)

学校名		<u> </u>	学校	氏名			
と	1 あなたは次の項目について、現在、どの程度の取組状況ですか。各項目について、示された観点ごとに 4 段階($1\sim4$)で評価し、自己評価欄に $1\sim4$ の数字を記入してください。 [4 : 十分に取り組んでいる 3 : 取り組んでいる 2 : あまり取り組んでいない 1 : 取り組んでいない]						
	項目	観	点		自己評価		
		① 児童生徒の身近な社会・生活 ② 個別最適な学びや協働的な学 ③ 校内研究会の企画・運営への	どびを踏まえた指導の				
学	外国語活動	① 年間指導計画に基づいた教育② 単元(題材)の目標を踏まえ③ 児童生徒の実態の適切な把握	課程の適切な実施 た指導の工夫 と分かる授業の展	期			
習 指	も含む。) 特別の教科 道 徳	④ 評価規準に基づいた指導と割① 年間指導計画に基づいた教育② 学級における指導計画の作成	「課程の適切な実施 え				
導	総合的な 学習の時間	③ 主題のねらい(価値)を踏ま① 年間指導計画に基づいた教育② 児童生徒の主体性を大切にし③ 学校や地域の特性を生かした	「課程の適切な実施 た指導の工夫				
	特別活動	① 年間指導計画に基づいた教育② 話合い活動を基にした学級の③ 児童会・生徒会活動への積極	問題の解決				
生徒指導		① 学校教育目標に基づいた学級② 児童生徒との信頼関係を構築き出す集団づくりの工夫③ 個々の状況に応じた適切な賃④ 保護者や校内組織,関係機関針や手立ての工夫	し,それぞれの可能 hきかけや関わり				
特別な配慮や 支援を必要とす る児童生徒への 対応		① 特別支援教育の基本的な知識② 児童生徒の多様性への理解を③ 合理的配慮に基づいた指導・④ 個別の教育支援計画の活用や 指導の計画的な推進	·踏まえた指導の工売 支援の工夫	夫	こ応じた		
報・		① 育成すべき情報活用能力を踏② ICTを効果的に活用した指③ 情報モラル・情報セキュリテ	導の充実	Γ活用の指導	拿		
	·	の研修を通して,特に解決したい 簡潔に記入してください。 目	ハ課題について,_ 解決したい課題		の中から選択し,課題の		

校長としての本研修に対する期待

1

様式3

令和7年度ステップアップ研修(5年経験者研修) 事後自己評価票

(小・中・義務教育学校教諭用)

	学校名	立	学校	氏名		
1 あなたは次の項目について、研修を修了して取組の状況はどうですか。各項目について、示されて観点ごとに4段階(1~4)で評価し、自己評価欄に1~4の数字を記入してください。 [4:十分に取り組んでいる 3:取り組んでいる 2:あまり取り組んでいない 1:取り組んでいない]						さい。
	項目	観	点			自己評価
11	教科指導等 (小学校は 外国語活動	① 児童生徒の身近な社会・生活は② 個別最適な学びや協働的な学び③ 校内研究会の企画・運営への和① 年間指導計画に基づいた教育② 単元(題材)の目標を踏まえた③ 児童生徒の実態の適切な把握と	ドを踏まえた指導 責極的な関わり 乗程の適切な実施 こ指導の工夫	導の工夫 拖	1	
ZZ	も含む。)	④ 評価規準に基づいた指導と評価	Mの一体化			
指	特別の教科	 年間指導計画に基づいた教育 学級における指導計画の作成 主題のねらい(価値)を踏まえ 	果程の適切な実 が	也		
導	総合的な 学習の時間	① 年間指導計画に基づいた教育② 児童生徒の主体性を大切にした③ 学校や地域の特性を生かした	た指導の工夫	也		
	特別活動	① 年間指導計画に基づいた教育② 話合い活動を基にした学級の③ 児童会・生徒会活動への積極的	引題の解決	也		
	生徒指導	① 学校教育目標に基づいた学級経② 児童生徒との信頼関係を構築しき出す集団づくりの工夫③ 個々の状況に応じた適切な働き④ 保護者や校内組織,関係機関等針や手立ての工夫	_ン ,それぞれの [〒] きかけや関わり			
特別な配慮や 支援を必要とす る児童生徒への 対応		① 特別支援教育の基本的な知識を② 児童生徒の多様性への理解を函③ 合理的配慮に基づいた指導・④ 個別の教育支援計画の活用や値 指導の計画的な推進	沓まえた指導のコ 支援の工夫	广夫	固に応じた	
報•	CTや情 教育データ	① 育成すべき情報活用能力を踏ま② ICTを効果的に活用した指導② はサエニューはサルトリニ	掌の充実		h\\	
[07和]	活用	③ 情報モラル・情報セキュリティ	ſを踏まえた I(JT活用の打	 日	
			~ -L. (P. I.)			

2 次のア〜ウの研修が、1の評価項目の向上にどの程度役立ったと思いますか。次の1〜4の評

価区分の中から該当する番号を記入してください。

		研修内容		評価
ア	研究授業研修I	(教科等名:)	
	研究授業研修Ⅱ	(教科等名:)	

評価区分	
十分役立っ た	4
役立った	3

		事例研究研修(内 容 名:		あまり役 立っていな い	2			
	ウ	校外研修		役立ってい ない	1			
-	*	イは、実施しなかった内容の評価欄に\を引く。	•					
3	3 本研修を修了して、「研修してよかったこと」や「今後、解決していきたい課題」、「今後、どんな教員を目指すのか」などについて、記入してください。							
校長としての本研修に対する総括								
		立						